特定非営利活動法人フードバンク浜っ子南 2023 年度 事業計画書

事業活動方針

食が充たされる安心は、生きていくうえでの基盤です。ひとり親とその子どもへ物心両面のサポートをし、ひとり親家庭の心の拠り所となれるよう働きます。

フードバンクは食を通して人をつなぐ活動であることを常に意識し、利用者、支援者、協力者と信頼に基づく対等な関係をつくり、ともに活動を進めていきます。

事業内容

1　フードパントリー事業

(1)フードパントリー

①趣旨・内容

主に磯子区、港南区、栄区、戸塚区、南区とその周辺に居住するひとり親とその子どもを対象に、食支援の場として月５回、無償で食品を提供します。また会場の「浜っ子カフェ」、季節の子ども向けお楽しみ企画等により、参加者どうしや参加者とボランティアの交流をはかり、ひと時の居場所としても機能できるよう努めます。

②実施要項

区分	開催日	会場	参加見込数
戸塚区1	第１日曜日	上倉田地域ケアプラザ	60 家族
南区１	第2日曜日	南区地域子育て支援拠点「はぐはぐの樹」	40 家族
磯子区	第３土曜日	磯子地域ケアプラザ	40家族
南区２	第３日曜日	浦舟地域ケアプラザ	40 家族
戸塚区２	第４日曜日	こまちカフェまたはこよりどう	20家族
			月200家族

③スケジュール

月	企画	内容	共通提供品
４月			米 常温保存食品 パン 冷凍食品 野菜 日用品・消耗品 衣類
５月	こどもの日	おもちゃ	
６月			
７月			
８月	夏まつり縁日	お楽しみゲーム、ヨーヨー、綿あめ	
９月			
10 月	ハロウィン	お菓子バイキング	
11 月			
12 月	クリスマス	クリスマスイベント・プレゼント	
1月	お正月	お菓子つかみ取り	
２月	バレンタイン	チョコレート菓子	
３月	ひなまつり		

④従事者数　各回 ボランティア10名

(2)親子のふれあい事業(新規)

①趣旨・内容

当団体の食支援活動の経験から、ひとり親は経済的時間的余裕が乏しく子育てへの気持ちの余裕が持てないこと、さらに地域でのつながりが薄く頼れる人も少ない人が多いため、孤立しがちであることが分かってきました。また、ひとり親家庭の子どもは、食や遊びなどにおいて生活体験が乏しい傾向にあります。参加者アンケートでも、親子で参加できる行事や子どもの様々な体験の機会への要望は多く見られます。

そこで食支援だけではできないひとり親家庭の課題解決に資するため、新たに「親子のふれあい事業」を立ち上げ親子イベントを実施します。この事業をとおして、ひとり親が子どもとの関わりを深めることができ、子どもには成長の糧となるような機会を提供します。同時に参加者どうしの交流のきっかけづくりをします。

他団体と協働で実施することにより、地域でのひとり親家庭への重層的な支援につなげていきます。

②実施要領

対象　フードパントリー参加者およびフードパントリー終了者のうち子どもの年齢が対象となる家庭
　　子どもの対象年齢はイベントの内容による

申込　開催日の前月１日から 20 日まで受付、先着順。申込多数の場合抽選
　　ただし 親子遠足は開催日の前月１日から 10 日まで受付、抽選
　　夏まつり縁日は申込不要

参加費　無料 ただし親子遠足は 500 円

③スケジュール

月	内容	連携・協働	定員	場所
6 月 10 日	親子クッキング	横浜保育福祉専門学校	8 組	横浜保育福祉専門学校
7 月 1 日	トワイライトコンサート	戸塚区地域子育て支援拠点とっとの芽	20 組	とっとの芽サテライト
8 月 5 日	夏まつり縁日・0 円バザー	戸塚区地域子育て支援拠点とっとの芽	定員なし	戸塚ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ
9 月 9 日	親子のひろば	Small Step	8 組	Small Step
10 月 14 日	親子クッキング	横浜保育福祉専門学校	8 組	横浜保育福祉専門学校
11 月 11 日	秋の親子遠足	横浜南央ロータリークラブ	20 組	子供の国
12 月 9 日	親子クッキング	横浜保育福祉専門学校	8 組	横浜保育福祉専門学校
1 月 13 日	親子のひろば	Small Step		Small Step
2 月 10 日	親子クッキング	横浜保育福祉専門学校	8 組	横浜保育福祉専門学校
3 月 9 日	春の親子遠足	-	20 組	八景島水族館

④従事者数　各回 ボランティア４人 親子遠足は８人

⑤助成金　パルシステム共済生活協同組合連合会「ささえあい基金」助成金により実施

⑥協賛　秋の親子遠足は横浜南央ロータリークラブの協賛により実施

⑦支出見込額　フードパントリー　647,800 円
　　親子のふれあい事業　439,600 円
　　フードパントリー事業合計 1,087,400 円

2 フードデリバリー事業

①趣旨・内容

活動エリア５区内の子ども食堂や学習支援団体など子ども支援団体および児童福祉施設等に、必要に応じて食品・食材を提供します。このことにより、子どもの育成を応援します。また、フードパントリー参加者をこうした地域のさまざまな資源の利用につないでいきます。

②実施要領

提供先　　23団体
（子ども食堂・地域食堂13団体、学習支援・居場所3団体、児童養護施設３団体、福祉施設等4団体）

提供食品　フードパントリー実施団体に常温保存食品を提供する
日本ケンタッキーフライドチキン(株)と協賛し、子ども食堂には食材として冷凍チキンを提供する

提供方法　港南区食品倉庫を起点とし提供先に配達する。またはフードパントリー会場渡し。

頻度　　各所月１回程度 随時

③従事者数　各回　ボランティア３人

⑦支出見込額　　478, 750円

3 フードドライブ事業

①実施内容

個人・団体・企業から余剰の食品や食べきれない食品の寄付を募ります。寄贈された食品はフードパントリーで提供し活用します。

②実施要領

実施方法　協力先にフードドライブボックスを設置し、市民・関係者から食品を寄付してもらい、定期的に回収する

設置場所　活動エリア内の商店会、福祉施設など協力施設 10箇所程度

頻度　　通年　設置先により回収は週１回から３週間に１回程度

寄贈食品は、港南区食品倉庫にて賞味期限月別に仕分け分類し、保管する

③従事者数　　各回　ボランティア2人

④支出見込額　473,750 円

事業費合計　　2039,900円

以上